

1・2年生 夏休みの作文宿題（以下 3 つの作文の中から1つ選んで提出）

・社会を明るくする作文（別紙プリント配布）

400 字詰め原稿用紙3～5枚程度
手書き・パソコン作成可

“社会を明るくする運動” 作文コンテスト実施要領

- (1) 対 象 ： 和歌山県内の小学生及び中学生（義務教育学校、中等教育学校の前期課程、特別支援学校の小学部及び中学部に在学する者並びに外国人学校に在学する者で小学生及び中学生に準ずる生徒を含む）
- (2) テーマ ： “社会を明るくする運動” の趣旨を踏まえ、日常の家庭生活や学校生活の中で体験したことを基に、犯罪・非行のない地域社会づくりや犯罪・非行をした人の立ち直りについて考えたことなどを題材としたものとします。
- (3) 作 品 ： 400 字詰め原稿用紙 3 ～ 5 枚程度
： 応募する作文については、手書き、パソコン等で作成したものいずれも可。

・差別をなくす人権作文

400 字詰め原稿用紙3～4枚程度

手書き・パソコン作成可

＊パソコン作成の場合、「Word」「縦書き」「漢数字使用」で作成すること

「差別をなくす人権作文」募集要項

【テーマ】 日常生活の中でさまざまな人権の大切さについて気づいたことや学んだこと

【応募規格】

原稿用紙3～4枚程度。1 枚目に作品番号、作文タイトル、学校名、学年、氏名（ふりがな）を必ず記入

・第 43 回全国人権作文

400 字詰め原稿用紙5枚以内

手書き・パソコン作成可

「第 44 回 全国中学生人権作文コンテスト」和歌山県大会実施要項

【作文の内容】

日常の家庭生活、学校生活、グループ活動あるいは地域社会との関わりなどの中で得た自己の体験等を通じて、基本的人権の重要性、必要性について考察したことなどを題材としたものとします。

【応募原稿の枚数】

学校名、学年、氏名及び題材を除いて 400 字詰原稿用紙 5 枚以内。5 枚を超えた場合は審査の対象となりません。また、作文には必ず学校名、学年、氏名（ふりがな）及び題名を明記してください。

3 つの作文の中から1つ選んで

8 月 1 日（金） 登校日 担任へ提出